

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／株式	
信託期間	1998年4月28日（当初設定日）から無期限です。	
運用方針	信託財産の長期的成長を図ることを目的として運用を行います。	
主要投資対象	当ファンド	ピクテ欧州ファンド・マザーファンド受益証券
	マザーファンド	欧州各国の株式
運用方法	<p>[Aコース（限定為替ヘッジ）]</p> <p>①主としてマザーファンド受益証券に投資し、信託財産の長期的成長を図ることを目的として運用を行います。</p> <p>②MSCI欧州株価指数（円ヘッジ指数）をベンチマークとします。</p> <p>③組入れているマザーファンドの通貨配分の如何にかかわらず、原則としてマザーファンドのベンチマークの通貨配分をベースに対円での為替ヘッジを行うことを基本とします。</p> <p>[Bコース（為替ヘッジなし）]</p> <p>①主としてマザーファンド受益証券に投資し、信託財産の長期的成長を図ることを目的として運用を行います。</p> <p>②MSCI欧州株価指数（円換算指数）をベンチマークとします。</p> <p>③組入れているマザーファンドの通貨配分の如何にかかわらず、原則として対円での為替ヘッジを行いません。</p>	
	主な投資制限	当ファンド
マザーファンド		<p>①株式への投資割合には制限を設けません。</p> <p>②同一銘柄の株式への投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以内とします。</p> <p>③外貨建資産への投資割合には制限を設けません。</p>
分配方針	<p>毎決算時に、原則として以下の方針に基づき分配を行います。</p> <p>①分配対象額の範囲は、経費控除後の繰越分を含めた利子・配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等の全額とします。</p> <p>②収益分配金額は、基準価額の水準等を勘案して委託者が決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行わないこともあります。</p> <p>③留保益の運用については、特に制限を設けず、委託者の判断に基づき、元本部分と同一の運用を行います。</p>	



PICTET

1805

ピクテ欧州ファンド

Aコース(限定為替ヘッジ)

Bコース(為替ヘッジなし)

運用報告書(全体版)

第40期

決算日：2018年4月27日

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、「ピクテ欧州ファンド Aコース（限定為替ヘッジ）、Bコース（為替ヘッジなし）」は、2018年4月27日に第40期の決算を行いましたので、期中の運用状況をご報告申し上げます。

今後とも引き続きお引き立て賜りますようお願い申し上げます。

ピクテ投信投資顧問株式会社

東京都千代田区丸の内2-2-1

お問い合わせ窓口

投資信託営業部

電話番号 0120-56-1805

受付時間：委託者の営業日午前9時から午後5時まで

ホームページ：www.pictet.co.jp

Aコース (限定為替ヘッジ)

■最近5期の運用実績

決算期	基準価額			ベンチマーク		株式 組入比率	投資信託 証券比率	純資産 総額
	(分配落)	税込み 分配金	期中 騰落率	期中 騰落率	期中 騰落率			
	円	円	%		%	%	%	百万円
36期(2016年4月27日)	7,980	0	△ 2.5	7,915	△ 6.6	94.5	2.5	227
37期(2016年10月27日)	8,200	0	2.8	8,244	4.2	93.3	3.1	176
38期(2017年4月27日)	9,568	0	16.7	9,194	11.5	97.1	3.0	184
39期(2017年10月27日)	10,347	0	8.1	9,608	4.5	96.6	2.9	178
40期(2018年4月27日)	10,315	0	△ 0.3	9,461	△ 1.5	96.9	3.0	175

(注1) 当ファンドはマザーファンドを組入れますので、「株式組入比率」および「投資信託証券比率」は、実質比率を記載しています。

(注2) ベンチマークはMSCI欧州株価指数(円ヘッジ指数)です。同指数算出の都合上、1998年5月1日を10,000として指数化しており、すべて該当日の翌月初の数値を表示しています。

■当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		ベンチマーク		株式 組入比率	投資信託 証券比率
		騰落率		騰落率		
(期首)	円	%		%	%	%
2017年10月27日	10,347	—	9,608	—	96.6	2.9
10月末	10,410	0.6	9,608	—	95.5	3.0
11月末	10,464	1.1	9,426	△ 1.9	97.2	2.9
12月末	10,272	△ 0.7	9,511	△ 1.0	97.7	3.2
2018年1月末	10,324	△ 0.2	9,611	0.0	95.9	3.1
2月末	10,166	△ 1.7	9,274	△ 3.5	92.9	3.0
3月末	9,884	△ 4.5	9,065	△ 5.7	94.4	3.0
(期末)						
2018年4月27日	10,315	△ 0.3	9,461	△ 1.5	96.9	3.0

(注1) 騰落率は期首比です。

(注2) 当ファンドはマザーファンドを組入れますので、「株式組入比率」および「投資信託証券比率」は、実質比率を記載しています。

(注3) ベンチマークはMSCI欧州株価指数(円ヘッジ指数)です。同指数算出の都合上、1998年5月1日を10,000として指数化しており、すべて該当日の翌月初の数値を表示しています。

MSCI欧州株価指数は、MSCI Inc.が開発した指数です。同指数に対する著作権、知的所有権その他一切の権利はMSCI Inc.に帰属します。またMSCI Inc.は、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。

Bコース (為替ヘッジなし)

■最近5期の運用実績

決算期	基準価額			ベンチマーク		株式 組入比率	投資信託 証券比率	純資産 総額
	(分配落)	税込み 分配金	期中 騰落率		期中 騰落率			
	円	円	%		%	%	%	百万円
36期(2016年4月27日)	9,550	0	△ 9.9	10,160	△13.0	95.2	2.5	1,311
37期(2016年10月27日)	8,552	0	△10.5	9,096	△10.5	95.9	3.2	1,131
38期(2017年4月27日)	10,791	0	26.2	10,951	20.4	96.0	2.9	1,311
39期(2017年10月27日)	12,250	230	15.7	12,165	11.1	96.2	2.9	1,379
40期(2018年4月27日)	11,935	210	△ 0.9	11,817	△ 2.9	95.7	2.9	1,315

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

(注2) 当ファンドはマザーファンドを組入れますので、「株式組入比率」および「投資信託証券比率」は、実質比率を記載しています。

(注3) ベンチマークはMSCI欧州株価指数を委託者が円換算し、設定日(1998年4月28日)を10,000として指数化したものです。

■当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		ベンチマーク		株式 組入比率	投資信託 証券比率
		騰落率		騰落率		
(期首)	円	%		%	%	%
2017年10月27日	12,250	—	12,165	—	96.2	2.9
10月末	12,250	0.0	12,062	△0.8	94.6	2.9
11月末	12,379	1.1	11,981	△1.5	96.9	2.9
12月末	12,331	0.7	12,226	0.5	96.5	3.1
2018年1月末	12,464	1.7	12,444	2.3	96.6	3.1
2月末	11,921	△2.7	11,675	△4.0	94.9	3.1
3月末	11,494	△6.2	11,257	△7.5	95.7	3.0
(期末)						
2018年4月27日	12,145	△0.9	11,817	△2.9	95.7	2.9

(注1) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

(注2) 当ファンドはマザーファンドを組入れますので、「株式組入比率」および「投資信託証券比率」は、実質比率を記載しています。

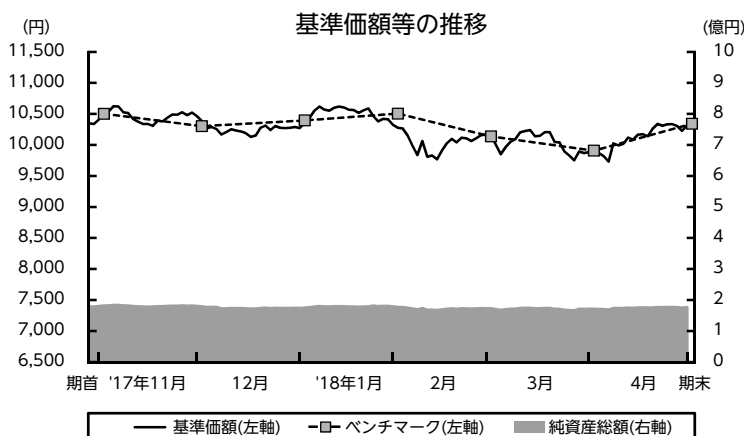
(注3) ベンチマークはMSCI欧州株価指数を委託者が円換算し、設定日(1998年4月28日)を10,000として指数化したものです。

■当期中の運用状況と今後の運用方針 (2017年10月28日から2018年4月27日まで)

1. 基準価額等の推移

◀Aコース (限定為替ヘッジ) ▶

当期の基準価額は、0.3%の下落となりました。



○基準価額の高値・安値

期首	期中高値	期中安値	期末
17/10/27	17/11/6	18/4/5	18/4/27
10,347円	10,624円	9,732円	10,315円

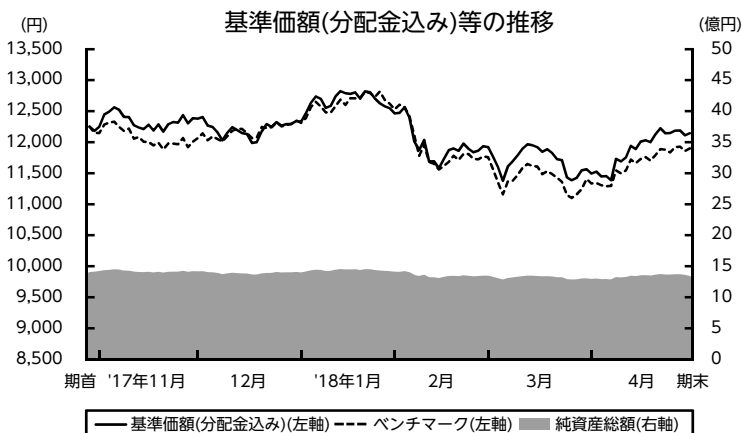
※ベンチマークはMSCI欧州株価指数 (円ヘッジ指数) です。データ取得の都合上、'17年11月1日の基準価額に合わせて指数化し、各月初 (期末は'18年5月1日分) のみ表示しており、その間の動きは便宜上破線で示しています。

◇主な変動要因

下落↓ ・実質的に組入れているインマルサット (英国、各種電気通信サービス) やソフォス・グループ (英国、ソフトウェア) などの株価が下落したこと

◀Bコース（為替ヘッジなし）▶

当期の基準価額（分配金込み）は、0.9%の下落となりました。



○基準価額の高値・安値

期首	期中高値	期中安値	期末
17/10/27	18/1/16	18/3/5	18/4/27
12,250円	12,824円	11,377円	12,145円

(注) 期末の基準価額は分配金込みです。

※ベンチマークはMSCI欧州株価指数（円換算指数）で、期首の基準価額に合わせて指数化しています。

◇主な変動要因

- 下落↓ ・実質的に組入れているインマルサット（英国、各種電気通信サービス）やソフォス・グループ（英国、ソフトウェア）などの株価が下落したこと
- 下落↓ ・円に対してスイスフランやユーロなどが下落したこと

◇ベンチマークとの比較

Aコースの当期の基準価額は0.3%の下落となりました。2017年11月初めから2018年4月初めまでの期間では、基準価額は5.9%の下落となり、ベンチマークの下落率5.7%を下回りました。

Bコースの当期の基準価額（分配金込み）は0.9%の下落となり、ベンチマークの下落率2.9%を上回りました。

【主な差異要因】

英国株をオーバーウェイト（ベンチマークより高い投資比率）していたことがベンチマークに対するプラス要因として寄与しました。

2. 投資環境

- ・ 欧州株式市場は、2017年11月から12月にかけては欧州におけるテロ問題の深刻化や北朝鮮問題などの地政学リスクに加えて、英国の欧州連合（EU）離脱交渉の先行き不安やトランプ政権における政策実現性への懸念などから軟調な展開となりました。その後、ユーロ圏をはじめ世界的に経済指標が好調だったことなどから上昇する局面もありましたが、欧州中央銀行（ECB）の金融政策理事会の声明文からデフレ懸念の文言が削除されるなど欧州の金融緩和姿勢に変化が見られたことなどに加えて、米国金利が急上昇したことなどを発端としたリスク回避姿勢の強まりや米国によるロシアへの追加経済制裁など貿易摩擦懸念の高まりなどを背景に下落し、期を通じても下落となりました。
- ・ 為替市場は、2017年11月から翌年1月にかけては国際通貨基金（IMF）の世界経済見通しでユーロ圏の経済成長率見通しが引き上げられたことに加えて、ECBの金融政策理事会でユーロ高への懸念が明確に示されなかったことなどから円に対してユーロやスイスフランは上昇しました。2月に入り、世界的に株式市場が大幅に下落したことや米国の通商政策への懸念などからリスク回避姿勢が強まり、安全資産として円が選好されたことに加えて、ユーロ圏で最大の経済規模となるドイツのIfo企業景況感指数やユーロ圏の鉱工業生産指数などが市場予想を下回るなど、ユーロ圏の景気回復ペースの鈍化を受けて下落し、期を通じて円に対して、ユーロやスイスフランが下落しました。

3. 組入状況

当ファンドが主要投資対象とするピクテ欧州ファンド・マザーファンド受益証券への投資比率を高位に維持してまいりました。実質組入外貨建資産については、Aコースにおいては為替ヘッジを行い為替変動リスクの低減を図り、Bコースにおいては為替ヘッジを行いませんでした。

<マザーファンドの組入状況>

欧州各国の株式を主要投資対象とし、分散投資を行ってまいりました。

◇組入上位10ヵ国

【期首】

国名	組入比率
英国	36.8%
フランス	17.1%
スペイン	15.5%
オランダ	6.6%
ベルギー	5.5%
ドイツ	3.7%
スイス	3.5%
オーストリア	2.7%
アイルランド	2.5%
フィンランド	2.2%

【期末】

国名	組入比率
英国	39.7%
フランス	14.6%
スペイン	13.5%
オランダ	7.3%
デンマーク	4.7%
ベルギー	4.4%
フィンランド	3.5%
スイス	3.0%
オーストリア	2.8%
イタリア	2.2%

国別では、英国やフィンランドなどの比率が上昇しました。一方で、フランスやスペインなどの比率が低下しました。

(注) 組入比率はマザーファンドの純資産総額に対する評価額の割合です。

◇業種別組入比率

【期首】

業種名	組入比率
資本財・サービス	16.1%
ヘルスケア	14.6%
情報技術	13.9%
一般消費財・サービス	12.6%
生活必需品	12.0%
金融	11.2%
素材	8.6%
エネルギー	4.5%
電気通信サービス	3.2%
不動産	2.9%

【期末】

業種名	組入比率
一般消費財・サービス	17.3%
ヘルスケア	14.8%
情報技術	14.7%
資本財・サービス	11.8%
金融	11.3%
生活必需品	10.3%
素材	9.0%
エネルギー	4.8%
不動産	2.9%
電気通信サービス	2.6%

業種別では、一般消費財・サービスや情報技術などの比率が上昇しました。一方で、資本財・サービスや生活必需品などの比率が低下しました。

(注) 組入比率はマザーファンドの純資産総額に対する評価額の割合です。業種はGICS（世界産業分類基準）のセクターに基づき表示しています。

◇組入上位10銘柄

【期首】

銘柄名	国名	業種名	組入比率
ロイヤル・ダッチ・シェル	英国	石油・ガス・消耗燃料	4.5%
ASMLホールディング	オランダ	半導体・半導体製造装置	4.3%
ゲスタンプ・オートモション	スペイン	自動車部品	4.2%
プルーデンシャル	英国	保険	4.1%
リバノバ	英国	ヘルスケア機器・用品	4.1%
アンハイザー・ブッシュ・インベブ	ベルギー	飲料	3.8%
グラクソ・スミスクライン	英国	医薬品	3.7%
ネスレ	スイス	食品	3.5%
ビルパオ・ビスカヤ・アルヘンタリア銀行	スペイン	銀行	3.4%
インマルサット	英国	各種電気通信サービス	3.2%



【期末】

銘柄名	国名	業種名	組入比率
グラクソ・スミスクライン	英国	医薬品	4.9%
ロイヤル・ダッチ・シェル	英国	石油・ガス・消耗燃料	4.8%
リバノバ	英国	ヘルスケア機器・用品	4.3%
ゲスタンプ・オートモション	スペイン	自動車部品	4.2%
ソフォス・グループ	英国	ソフトウェア	4.1%
プルーデンシャル	英国	保険	4.0%
サフラン	フランス	航空宇宙・防衛	3.5%
ノキア	フィンランド	通信機器	3.5%
インフォーマ	英国	メディア	3.3%
アンハイザー・ブッシュ・インベブ	ベルギー	飲料	3.2%

(注) 組入比率はマザーファンドの純資産総額に対する評価額の割合です。業種はGICS（世界産業分類基準）の産業に基づき表示しています。

4. 収益分配金

◀Aコース（限定為替ヘッジ）▶

当期の収益分配は、基準価額の水準等を勘案し、見送りとさせていただきます。

なお、収益分配にあてなかった留保益の運用については、特に制限を設けず、委託者の判断に基づき、元本部分と同一の運用を行います。

◇分配原資の内訳

(単位：円・%、1万口当たり、税引前)

項目	第40期
	自 2017年10月28日 至 2018年 4月27日
当期分配金	—
(対基準価額比率)	—
当期の収益	—
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	4,349

(注1) 対基準価額比率は当期分配金（税引前）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、当ファンドの収益率とは異なります。

(注2) 「当期の収益」および「当期の収益以外」は小数点以下を切捨てて表示しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

◀Bコース（為替ヘッジなし）▶

当期の収益分配は、基準価額の水準等を勘案して決定しました。分配金の計算過程につきましては、18ページをご覧ください。

なお、収益分配にあてなかった留保益の運用については、特に制限を設けず、委託者の判断に基づき、元本部分と同一の運用を行います。

◇分配金および分配原資の内訳

(単位：円・%、1万口当たり、税引前)

項目	第40期
	自 2017年10月28日 至 2018年 4月27日
当期分配金	210
(対基準価額比率)	1.729
当期の収益	10
当期の収益以外	199
翌期繰越分配対象額	4,845

(注1) 対基準価額比率は当期分配金（税引前）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、当ファンドの収益率とは異なります。

(注2) 「当期の収益」および「当期の収益以外」は小数点以下を切捨てて表示しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

5. 今後の運用方針

(1) 投資環境

足元で起きている株式市場のボラティリティー上昇は、健全な株価調整であり銘柄選択の効果を示すよい機会だと考えています。欧州では幅広く景気回復が継続し、活発なM&Aはさらにその回復を勢いづけると見込んでいます。米中貿易戦争について、欧州は比較的良好な立場にあると考えられます。将来的に、米中共に欧州を介した自国製品の行き来を行うと見込まれるからです。企業の潤沢なキャッシュ・フローと高い設備稼働率を背景に設備投資の必要性も高まっており、欧州景気に好循環をもたらす可能性があります。また雇用に余裕があり、ほぼ完全雇用の米国などに比べてインフレ圧力は低く緩やかなものに留まると見えています。

(2) 投資方針

Aコース、Bコースともマザーファンド受益証券の組入れを高位に維持します。実質組入外貨建資産については、原則としてAコースは為替ヘッジを行い為替変動リスクの低減を図り、Bコースは為替ヘッジを行わない方針です。

<マザーファンド>

欧州各国の株式を主要投資対象とし、分散投資を行ってまいります。また、ファンダメンタルズ（基礎的条件）分析に基づいた銘柄選択が重要になっています。割安なバリュエーション（投資価値評価）と下値リスクの乏しさを考慮し、ビジネス・モデルの強さ、キャッシュフロー創出力、バリュエーションに着目して運用を行っています。当ファンドは今後も成長性を有する割安な銘柄への投資を重視した運用を継続する方針です。

Aコース (限定為替ヘッジ)

■ 1万口 (元本10,000円) 当たりの費用明細

項目	当期 (2017年10月28日~2018年4月27日)		項目の概要
	金額	比率	
平均基準価額	10,253円	-	期中の平均基準価額 (月末値の平均値) です。
(a) 信託報酬 (投信会社)	86円 (41)	0.835% (0.404)	(a) 信託報酬=期中の平均基準価額×信託報酬率 ・ファンドの運用とそれに伴う調査、受託会社への指図、各種情報提供等、基準価額の算出等の対価
(販売会社)	(39)	(0.377)	・購入後の情報提供、交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続等の対価
(受託会社)	(6)	(0.054)	・ファンドの財産の保管・管理、投信会社からの指図の実行等の対価
(b) 売買委託手数料	2	0.017	(b) 売買委託手数料=期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数
(株式)	(2)	(0.017)	・売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(投資信託証券)	(0)	(0.000)	
(c) 有価証券取引税	6	0.056	(c) 有価証券取引税=期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数
(株式)	(6)	(0.056)	・有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(d) その他費用	9	0.092	(d) その他費用=期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(保管費用)	(7)	(0.064)	・保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監査費用)	(3)	(0.027)	・監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(その他)	(0)	(0.002)	・その他は、信託事務の処理に要する諸費用
合計	103	1.000	

(注1) 上記の費用 (消費税等のかかるものは消費税等を含む) は、設定・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注2) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額 (円未満の端数を含む) を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、各項目毎に小数第3位未満は四捨五入しています。

(注3) 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当ファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注4) 各項目の費用は、当ファンドが実質的に組入れている投資信託証券 (マザーファンドを除く) が支払った費用を含みません。

(注5) 各金額の円未満は四捨五入しています。

■親投資信託受益証券の設定、解約状況 (2017年10月28日から2018年4月27日まで)

	設定		解約	
	口数	金額	口数	金額
	千口	千円	千口	千円
ピクテ欧州ファンド・マザーファンド	6,481	12,180	7,185	13,720

(注) 単位未満は切り捨てています。

■親投資信託における株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項目	当期
(a) 期中の株式売買金額	677,905千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	1,463,059千円
(c) 売買高比率(a)／(b)	0.46

(注1) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均です。

(注2) 単位未満は切り捨てています。

■親投資信託における主要な売買銘柄 (2017年10月28日から2018年4月27日まで)

株式

買付				売付			
銘柄	株数	金額	平均単価	銘柄	株数	金額	平均単価
	千株	千円	円		千株	千円	円
CINEWORLD GROUP PLC(イギリス)	127	48,680	381	LINDE AG - TENDER(ユーロ・ドイツ)	1	33,256	25,700
OCI NV(ユーロ・オランダ)	18	48,405	2,596	ASML HOLDING NV(ユーロ・オランダ)	1	28,716	20,778
PANDORA A/S(デンマーク)	3	37,436	11,043	BBA AVIATION PLC(イギリス)	50	25,367	501
SOPHOS GROUP PLC(イギリス)	33	28,318	840	BOLLORE(ユーロ・フランス)	42	25,083	593
NOKIA OYJ(ユーロ・フィンランド)	35	19,715	560	DUNELM GROUP PLC(イギリス)	22	21,616	941
GLAXOSMITHKLINE PLC(イギリス)	9	19,489	2,003	KONINKLIJKE DSM NV(ユーロ・オランダ)	1	20,487	10,743
AMS AG(スイス)	1	14,459	10,076	AMS AG(スイス)	1	17,751	10,971
INMARSAT PLC(イギリス)	17	13,589	783	VINCI SA(ユーロ・フランス)	1	16,615	11,396
DIGNITY PLC(イギリス)	5	12,386	2,475	SMURFIT KAPPA GROUP PLC(ユーロ・アイルランド)	4	16,511	3,887
SAFRAN SA(ユーロ・フランス)	0.923	11,045	11,967	LIVANOVA PLC(アメリカ)	1	15,924	9,558

(注1) 金額は受渡代金です。

(注2) 単位未満は切り捨てています。ただし、単位未満の場合は小数で表示しています。

■**利害関係人との取引状況等** (2017年10月28日から2018年4月27日まで)

該当事項はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人をいいます。

■**自社設定投資信託受益証券等の状況等** (2017年10月28日から2018年4月27日まで)

該当事項はありません。

■**特定資産の価格等の調査** (2017年10月28日から2018年4月27日まで)

該当事項はありません。

■**組入資産の明細** (2018年4月27日現在)

親投資信託残高

種類	期首(前期末)	当期末	
	□数	□数	評価額
ピクテ欧州ファンド・マザーファンド	千□ 92,355	千□ 91,651	千円 176,400

(注) 単位未満は切り捨てています。

Bコース（為替ヘッジなし）

■ 1万口（元本10,000円）当たりの費用明細

項目	当期 (2017年10月28日～2018年4月27日)		項目の概要
	金額	比率	
平均基準価額	12,139円	—	期中の平均基準価額（月末値の平均値）です。
(a) 信託報酬 （投信会社）	101円 (49)	0.835% (0.404)	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 ・ファンドの運用とそれに伴う調査、受託会社への指図、各種情報提供等、基準価額の算出等の対価 ・購入後の情報提供、交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続等の対価 ・ファンドの財産の保管・管理、投信会社からの指図の実行等の対価
（販売会社）	(46)	(0.377)	
（受託会社）	(7)	(0.054)	
(b) 売買委託手数料	2	0.017	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 ・売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
（株式会社）	(2)	(0.017)	
（投資信託証券）	(0)	(0.000)	
(c) 有価証券取引税	7	0.056	(c) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 ・有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
（株式会社）	(7)	(0.056)	
(d) その他費用	10	0.083	(d) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 ・保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用 ・監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用 ・その他は、信託事務の処理に要する諸費用
（保管費用）	(8)	(0.063)	
（監査費用）	(2)	(0.018)	
（その他）	(0)	(0.002)	
合計	120	0.991	

(注1) 上記の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、設定・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注2) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、各項目毎に小数第3位未満は四捨五入しています。

(注3) 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当ファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注4) 各項目の費用は、当ファンドが実質的に組入れている投資信託証券（マザーファンドを除く）が支払った費用を含みません。

(注5) 各金額の円未満は四捨五入しています。

■親投資信託受益証券の設定、解約状況 (2017年10月28日から2018年4月27日まで)

	設定		解約	
	口数	金額	口数	金額
	千口	千円	千口	千円
ピクテ欧州ファンド・マザーファンド	16,432	31,670	52,512	100,940

(注) 単位未満は切り捨てています。

■親投資信託における株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項目	当期
(a) 期中の株式売買金額	677,905千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	1,463,059千円
(c) 売買高比率(a)/(b)	0.46

(注1) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均です。

(注2) 単位未満は切り捨てています。

■親投資信託における主要な売買銘柄 (2017年10月28日から2018年4月27日まで)

株式

買付				売付			
銘柄	株数	金額	平均単価	銘柄	株数	金額	平均単価
	千株	千円	円		千株	千円	円
CINEWORLD GROUP PLC(イギリス)	127	48,680	381	LINDE AG - TENDER(ユーロ・ドイツ)	1	33,256	25,700
OCI NV(ユーロ・オランダ)	18	48,405	2,596	ASML HOLDING NV(ユーロ・オランダ)	1	28,716	20,778
PANDORA A/S(デンマーク)	3	37,436	11,043	BBA AVIATION PLC(イギリス)	50	25,367	501
SOPHOS GROUP PLC(イギリス)	33	28,318	840	BOLLORE(ユーロ・フランス)	42	25,083	593
NOKIA OYJ(ユーロ・フィンランド)	35	19,715	560	DUNELM GROUP PLC(イギリス)	22	21,616	941
GLAXOSMITHKLINE PLC(イギリス)	9	19,489	2,003	KONINKLIJKE DSM NV(ユーロ・オランダ)	1	20,487	10,743
AMS AG(スイス)	1	14,459	10,076	AMS AG(スイス)	1	17,751	10,971
INMARSAT PLC(イギリス)	17	13,589	783	VINCI SA(ユーロ・フランス)	1	16,615	11,396
DIGNITY PLC(イギリス)	5	12,386	2,475	SMURFIT KAPPA GROUP PLC(ユーロ・アイルランド)	4	16,511	3,887
SAFRAN SA(ユーロ・フランス)	0.923	11,045	11,967	LIVANOVA PLC(アメリカ)	1	15,924	9,558

(注1) 金額は受渡代金です。

(注2) 単位未満は切り捨てています。ただし、単位未満の場合は小数で表示しています。

■**利害関係人との取引状況等**（2017年10月28日から2018年4月27日まで）

該当事項はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人をいいます。

■**自社設定投資信託受益証券等の状況等**（2017年10月28日から2018年4月27日まで）

該当事項はありません。

■**特定資産の価格等の調査**（2017年10月28日から2018年4月27日まで）

該当事項はありません。

■**組入資産の明細**（2018年4月27日現在）

親投資信託残高

種類	期首(前期末)	当期末	
	□数	□数	評価額
ピクテ欧州ファンド・マザーファンド	千□ 713,094	千□ 677,014	千円 1,303,049

(注) 単位未満は切り捨てています。

Aコース (限定為替ヘッジ)

■投資信託財産の構成 (2018年4月27日現在)

項目	当期末	
	評価額	比率
	千円	%
ピクテ欧州ファンド・マザーファンド	176,400	98.2
コール・ローン等、その他	3,153	1.8
投資信託財産総額	179,553	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切り捨てています。

(注2) ピクテ欧州ファンド・マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産 (1,477,747千円) の投資信託財産総額 (1,485,480千円) に対する比率は99.5%です。

(注3) ピクテ欧州ファンド・マザーファンドにおける外貨建資産は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、当期末における邦貨換算レートは、1米ドル=109.35円、1英ポンド=152.17円、1ユーロ=132.39円、1スイスフラン=110.54円、1デンマーククローネ=17.77円です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2018年4月27日現在)

項目	当期末
(A) 資産	351,730,764円
コール・ローン等	2,013,456
ピクテ欧州ファンド・マザーファンド(評価額)	176,400,866
未収入金	173,316,442
(B) 負債	175,931,776
未払金	174,427,684
未払信託報酬	1,457,133
未払利息	5
その他未払費用	46,954
(C) 純資産総額(A-B)	175,798,988
元本	170,431,424
次期繰越損益金	5,367,564
(D) 受益権総口数	170,431,424口
1万口当たり基準価額(C/D)	10,315円

<注記事項 (当運用報告書作成時点では、監査未了です。) >
(貸借対照表関係)

(注1) 期首元本額 172,080,921円

 期中追加設定元本額 9,644,893円

 期中一部解約元本額 11,294,390円

(注2) 1口当たり純資産額 10,315円

■損益の状況

当期 (自2017年10月28日 至2018年4月27日)

項目	当期
(A) 配当等収益	△ 1,375円
支払利息	△ 1,375
(B) 有価証券売買損益	1,004,506
売買益	8,179,202
売買損	△ 7,174,696
(C) 信託報酬等	△ 1,504,124
(D) 当期損益金(A+B+C)	△ 500,993
(E) 前期繰越損益金	34,830,593
(F) 追加信託差損益金	△ 28,962,036
(配当等相当額)	(39,117,221)
(売買損益相当額)	(△68,079,257)
(G) 計 (D+E+F)	5,367,564
(H) 収益分配金	0
次期繰越損益金(G+H)	5,367,564
追加信託差損益金	△ 28,962,036
(配当等相当額)	(39,124,043)
(売買損益相当額)	(△68,086,079)
分配準備積立金	35,006,986
繰越損益金	△ 677,386

(注1) 損益の状況の中で**(B)有価証券売買損益**は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) 損益の状況の中で**(C)信託報酬等**には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) 損益の状況の中で**(F)追加信託差損益金**とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注4) 第40期計算期末における費用控除後の配当等収益 (176,393円)、費用控除後の有価証券等損益額 (0円)、信託約款に規定する収益調整金 (39,124,043円) および分配準備積立金 (34,830,593円) より分配対象収益は74,131,029円 (10,000口当たり4,349円) ですが、当期に分配した金額はありません。

(注5) 当ファンドが組入れているマザーファンドにおいて、信託財産の運用の指図に係る権限の全部または一部を委託するために要する費用は、当該マザーファンドに係る信託財産の純資産総額のうち、当ファンドに対応する部分の年率0.4%以内の額です。

Bコース (為替ヘッジなし)

■投資信託財産の構成 (2018年4月27日現在)

項目	当期末	
	評価額	比率
ピクテ欧州ファンド・マザーファンド	千円 1,303,049	%
コール・ローン等、その他	48,230	3.6
投資信託財産総額	1,351,279	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切り捨てています。

(注2) ピクテ欧州ファンド・マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産 (1,477,747千円) の投資信託財産総額 (1,485,480千円) に対する比率は99.5%です。

(注3) ピクテ欧州ファンド・マザーファンドにおける外貨建資産は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、当期末における邦貨換算レートは、1米ドル=109.35円、1英ポンド=152.17円、1ユーロ=132.39円、1スイスフラン=110.54円、1デンマーククローネ=17.77円です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2018年4月27日現在)

項目	当期末
(A) 資産	1,351,279,683円
コール・ローン等	43,280,072
ピクテ欧州ファンド・マザーファンド(評価額)	1,303,049,611
未収入金	4,950,000
(B) 負債	36,144,171
未払収益分配金	23,139,934
未払解約金	1,475,856
未払信託報酬	11,288,691
未払利息	118
その他未払費用	239,572
(C) 純資産総額(A-B)	1,315,135,512
元本	1,101,901,656
次期繰越損益金	213,233,856
(D) 受益権総口数	1,101,901,656口
1万口当たり基準価額(C/D)	11,935円

<注記事項 (当運用報告書作成時点では、監査未了です。) >

(貸借対照表関係)

(注1) 期首元本額 1,126,066,900円

 期中追加設定元本額 36,369,788円

 期中一部解約元本額 60,535,032円

(注2) 1口当たり純資産額 1.1935円

■損益の状況

当期 (自2017年10月28日 至2018年4月27日)

項目	当期
(A) 配当等収益	△ 2,727円
支払利息	△ 2,727
(B) 有価証券売買損益	△ 309,221
売買益	857,728
売買損	△ 1,166,949
(C) 信託報酬等	△ 11,528,332
(D) 当期損益金(A+B+C)	△ 11,840,280
(E) 前期繰越損益金	217,536,513
(F) 追加信託差損益金	30,677,557
(配当等相当額)	(201,620,647)
(売買損益相当額)	(△ 170,943,090)
(G) 計(D+E+F)	236,373,790
(H) 収益分配金	△ 23,139,934
次期繰越損益金(G+H)	213,233,856
追加信託差損益金	30,677,557
(配当等相当額)	(201,632,298)
(売買損益相当額)	(△ 170,954,741)
分配準備積立金	332,252,718
繰越損益金	△ 149,696,419

(注1) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注4) 第40期計算期間末における費用控除後の配当等収益 (1,131,896円)、費用控除後の有価証券等損益額 (0円)、信託約款に規定する収益調整金 (201,632,298円) および分配準備積立金 (354,260,756円) より分配対象収益は557,024,950円 (10,000口当たり5,055円) であり、うち23,139,934円 (10,000口当たり210円) を分配金額としています。

(注5) 当ファンドが組入れているマザーファンドにおいて、信託財産の運用の指図に係る権限の全部または一部を委託するために要する費用は、当該マザーファンドに係る信託財産の純資産総額のうち、当ファンドに対応する部分の年率0.4%以内の額です。

<分配金のお知らせ>

◀Aコース (限定為替ヘッジ) ▶

当期の分配金はございません。

◀Bコース (為替ヘッジなし) ▶

当期の収益分配は、基準価額の水準等を勘案して決定しました。当期の分配金および分配金の計算過程は以下の通りです。なお、収益分配にあてなかった留保益の運用については、特に制限を設けず、委託者の判断に基づき、元本部分と同一の運用を行います。

	第40期
1万口当たり分配金	210円
費用控除後の配当等収益	1,131,896円
費用控除後、繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益	0円
収益調整金	201,632,298円
分配準備積立金	354,260,756円
分配対象収益 (1万口当たり)	557,024,950円 (5,055円)
分配金額 (1万口当たり)	23,139,934円 (210円)

- ◇ 分配金を再投資する場合
お手持り分配金は、各決算日現在の基準価額に基づいて、みなさまの口座に繰り入れて再投資いたしました。
- ◇ 分配金をお支払いする場合
分配金のお支払いは、各決算日から起算して5営業日までに開始いたしております。
- ◇ 分配金は普通分配金に課税され、個人の受益者の場合、源泉徴収の税率は20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%および地方税5%）となります。（原則として、確定申告は不要です。）
法人の受益者の場合、源泉徴収の税率は15.315%（所得税15%および復興特別所得税0.315%）となります。
（注）当作成期末現在で適用される内容であり、税制が改正された場合等は変更される場合があります。
- ◇ 元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

<お知らせ>

該当事項はありません。

ピクテ欧州ファンド・マザーファンド

運用状況のご報告

第20期（決算日：2018年4月27日）
（計算期間：2017年4月28日～2018年4月27日）

受益者のみなさまへ

「ピクテ欧州ファンド・マザーファンド」は、「ピクテ欧州ファンドAコース（限定為替ヘッジ）、Bコース（為替ヘッジなし）」が投資対象とするマザーファンドで、信託財産の実質的な運用を行っております。

以下、法令・諸規則に基づき、当マザーファンドの第20期の運用状況をご報告申し上げます。

●当マザーファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	信託財産の長期的成長を図ることを目的として運用を行います。
主要投資対象	欧州各国の株式
主な投資制限	株式への投資割合…制限を設けません。 外貨建資産への投資割合…制限を設けません。

■最近5期の運用実績

決算期	基準価額		ベンチマーク		株式 組入比率	投資信託 証券比率	純資産 総額
		期中 騰落率		期中 騰落率			
	円	%		%	%	%	百万円
16期(2014年4月28日)	14,246	18.0	11,083	22.8	98.1	—	2,090
17期(2015年4月27日)	16,235	14.0	12,373	11.6	97.5	1.4	1,984
18期(2016年4月27日)	14,348	△11.6	10,160	△17.9	95.6	2.5	1,530
19期(2017年4月27日)	16,492	14.9	10,951	7.8	96.3	3.0	1,492
20期(2018年4月27日)	19,247	16.7	11,817	7.9	96.6	2.9	1,479

(注) ベンチマークはMSCI欧州株価指数を委託者が円換算し、設定日(1998年4月28日)を10,000として指数化したものです。

■当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		ベンチマーク		株式 組入比率	投資信託 証券比率
		騰落率		騰落率		
(期首)	円	%		%	%	%
2017年4月27日	16,492	—	10,951	—	96.3	3.0
4月末	16,456	△0.2	10,904	△0.4	96.3	3.0
5月末	17,183	4.2	11,262	2.8	96.4	3.1
6月末	17,510	6.2	11,340	3.6	95.4	3.1
7月末	17,752	7.6	11,407	4.2	96.3	3.3
8月末	17,609	6.8	11,357	3.7	96.5	3.2
9月末	18,760	13.8	11,940	9.0	96.4	3.2
10月末	19,253	16.7	12,062	10.1	96.2	3.0
11月末	19,484	18.1	11,981	9.4	97.0	2.9
12月末	19,435	17.8	12,226	11.6	96.7	3.1
2018年1月末	19,675	19.3	12,444	13.6	96.5	3.1
2月末	18,843	14.3	11,675	6.6	94.7	3.1
3月末	18,195	10.3	11,257	2.8	95.3	3.0
(期末)						
2018年4月27日	19,247	16.7	11,817	7.9	96.6	2.9

(注1) 騰落率は期首比です。

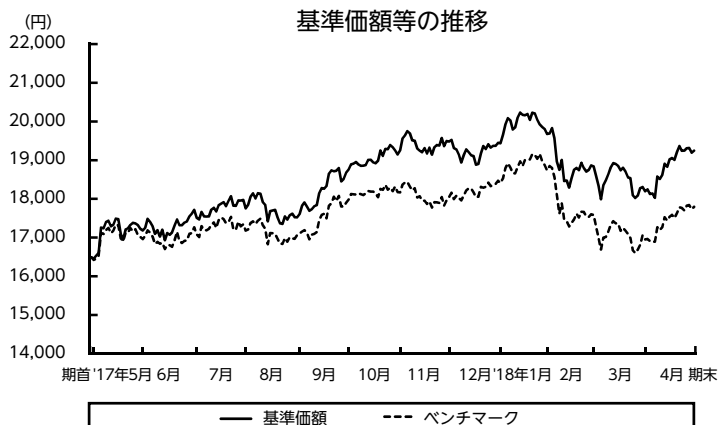
(注2) ベンチマークはMSCI欧州株価指数を委託者が円換算し、設定日(1998年4月28日)を10,000として指数化したものです。

MSCI欧州株価指数は、MSCI Inc.が開発した指数です。同指数に対する著作権、知的所有権その他一切の権利はMSCI Inc.に帰属します。またMSCI Inc.は、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。

■当期中の運用状況と今後の運用方針 (2017年4月28日から2018年4月27日まで)

1. 基準価額等の推移

当期の基準価額は、16.7%の上昇となりました。



○基準価額の high・安値

期首	期中高値	期中安値	期末
17/4/27	18/1/16	17/4/28	18/4/27
16,492円	20,229円	16,456円	19,247円

※ベンチマークはMSCI欧州株価指数（円換算指数）で、期首の基準価額に合わせて指数化しています。

◇主な変動要因

- 上昇↑ ・ 組入れている株式の価格が上昇したこと
- 上昇↑ ・ 円に対してユーロや英ポンドなどが上昇したこと

◇ベンチマークとの比較

当期の基準価額は16.7%の上昇となり、ベンチマークの上昇率7.9%を上回りました。

【主な差異要因】

当期前半

半導体・半導体製造装置などをオーバーウェイト(ベンチマークより高い投資比率)していた時期にこれらのセクターの上昇率が大きかったことがプラス要因となりました。

当期後半

英国株をオーバーウェイト(ベンチマークより高い投資比率)していたことがベンチマークに対するプラス要因として寄与しました。

2. 投資環境

- ・ 欧州株式市場は、2017年5月半ばにかけてフランス大統領選挙で欧州連合(EU)を支持するマクロン氏が勝利したことや独Ifo企業景況感指数など堅調な経済指標を背景に上昇しました。その後は、欧州におけるテロ問題の深刻化や北朝鮮問題などの地政学リスクに加えて米トランプ政権における政策実現性への懸念などから下落する局面もありましたが、ユーロ圏経済指標が好調な事に加えて、原油価格の上昇や米トランプ政権の税制改革案を好感した動きなどを背景に9月以降は上昇しました。11月から12月にかけては欧州におけるテロ問題の深刻化や北朝鮮問題などの地政学リスクに加えて、英国のEU離脱交渉の先行き不安やトランプ政権における政策実現性への懸念などから軟調な展開となりました。その後、ユーロ圏をはじめ世界的に経済指標が好調だったことなどから上昇する局面もありましたが、欧州中央銀行(ECB)の金融政策理事会の声明文からデフレ懸念の文言が削除されるなど欧州の金融緩和姿勢に変化が見られたことなどに加えて、米国金利が急上昇したことなどを発端としたリスク回避姿勢の強まりや米国によるロシアへの追加経済制裁など貿易摩擦懸念の高まりなどを背景に下落しました。
- ・ 為替市場では、2017年5月から6月にかけてはフランス大統領選挙でマクロン氏が勝利したことにより反ユーロの流れが食い止められたことや、ECB政策理事会の声明文からデフレ懸念の文言が削除されるなど金融緩和姿勢に変化が見られたことに加えて、イングランド銀行(BOE)の金融政策決定会合でも利上げを求める委員が予想よりも多かったことなどを背景に円に対してユーロ、ポンドは上昇しました。その後も、ユーロ圏総合購買担当者景気指数(PMI)が市場予想を上回るなど経済指標が引き続き堅調な中で、ECBやBOEが緩和縮小の姿勢を鮮明にしたことなどから、円に対してユーロやポンドは上昇しました。11月から翌年1月にかけては国際通貨基金(IMF)の世界経済見通しでユーロ圏の経済成長率見通しが引き上げられたことに加えて、ECBの金融政策理事会でユーロ高への懸念が明確に示されなかったことなどから円に対してユーロやスイスフランは上昇しました。2月に入り、世界的に株式市場が大幅に下落したことや米国の通商政策への懸念などからリスク回避姿勢が強まり、安全資産として円が選好されたことに加えて、ユーロ圏で最大の経済規模となるドイツのIfo企業景況感指数やユーロ圏の鉱工業生産指数などが市場予想を下回るなど、ユーロ圏の景気回復ペースの鈍化を受けて下落しました。

3. 組入状況

欧州各国の株式を主要投資対象とし、分散投資を行ってまいりました。

◇組入上位10ヵ国

【期首】

国名	組入比率
英国	30.7%
スペイン	15.1%
フランス	14.4%
オランダ	5.9%
ベルギー	5.8%
スイス	5.5%
ドイツ	4.4%
スウェーデン	4.4%
アイルランド	3.2%
デンマーク	3.0%

【期末】

国名	組入比率
英国	39.7%
フランス	14.6%
スペイン	13.5%
オランダ	7.3%
デンマーク	4.7%
ベルギー	4.4%
フィンランド	3.5%
スイス	3.0%
オーストリア	2.8%
イタリア	2.2%

国別では、英国やデンマークなどの比率が上昇しました。一方で、ドイツやスイスなどの比率が低下しました。

◇業種別組入比率

【期首】

業種名	組入比率
一般消費財・サービス	14.4%
資本財・サービス	13.5%
ヘルスケア	13.5%
生活必需品	12.2%
金融	11.2%
情報技術	11.1%
電気通信サービス	8.0%
素材	7.8%
エネルギー	4.6%
不動産	3.0%

【期末】

業種名	組入比率
一般消費財・サービス	17.3%
ヘルスケア	14.8%
情報技術	14.7%
資本財・サービス	11.8%
金融	11.3%
生活必需品	10.3%
素材	9.0%
エネルギー	4.8%
不動産	2.9%
電気通信サービス	2.6%

業種別では、情報技術や一般消費財・サービスなどの比率が上昇しました。一方で、生活必需品や資本財・サービスなどの比率が低下しました。

(注) 組入比率は純資産総額に対する評価額の割合です。業種はGICS（世界産業分類基準）のセクターに基づき表示しています。

◇組入上位10銘柄

【期首】

銘柄名	国名	業種名	組入比率
グラクソ・スミスクライン	英国	医薬品	4.9%
ビルパオ・ビスカヤ・アルヘンタリア銀行	スペイン	銀行	4.6%
アンハイザー・ブッシュ・インベブ	ベルギー	飲料	4.2%
インマルサット	英国	各種電気通信サービス	3.7%
ASMLホールディング	オランダ	半導体・半導体製造装置	3.6%
ネスレ	スイス	食品	3.6%
リパノバ	英国	ヘルスケア機器・用品	3.3%
ロイヤル・ダッチ・シェル	英国	石油・ガス・消耗燃料	3.2%
スマーフット・カップ・グループ	アイルランド	容器・包装	3.2%
DSV	デンマーク	陸運・鉄道	3.0%

【期末】

銘柄名	国名	業種名	組入比率
グラクソ・スミスクライン	英国	医薬品	4.9%
ロイヤル・ダッチ・シェル	英国	石油・ガス・消耗燃料	4.8%
リパノバ	英国	ヘルスケア機器・用品	4.3%
ゲスタンプ・オートモション	スペイン	自動車部品	4.2%
ソフォス・グループ	英国	ソフトウェア	4.1%
プルーデンシャル	英国	保険	4.0%
サフラン	フランス	航空宇宙・防衛	3.5%
ノキア	フィンランド	通信機器	3.5%
インフォーマ	英国	メディア	3.3%
アンハイザー・ブッシュ・インベブ	ベルギー	飲料	3.2%



(注) 組入比率は純資産総額に対する評価額の割合です。業種はGICS（世界産業分類基準）の産業に基づき表示しています。

4. 今後の運用方針

(1) 投資環境

足元で起きている株式市場のボラティリティー上昇は、健全な株価調整であり銘柄選択の効果を示すよい機会だと考えています。欧州では幅広く景気回復が継続し、活発なM&Aはさらにその回復を勢いづけると見込んでいます。米中貿易戦争について、欧州は比較的良好な立場にあると考えられます。将来的に、米中共に欧州を介した自国製品の行き来を行うと見込まれるからです。企業の潤沢なキャッシュ・フローと高い設備稼働率を背景に設備投資の必要性も高まっており、欧州景気に好循環をもたらす可能性があります。また雇用には余裕があり、ほぼ完全雇用の米国などに比べてインフレ圧力は低く緩やかなものに留まると見えています。

(2) 投資方針

欧州各国の株式を主要投資対象とし、分散投資を行ってまいります。また、ファンダメンタルズ(基礎的条件)分析に基づいた銘柄選択が重要になっています。割安なバリュエーション(投資価値評価)と下値リスクの乏しさを考慮し、ビジネス・モデルの強さ、キャッシュフロー創出力、バリュエーションに着目して運用を行っています。当ファンドは今後も成長性を有する割安な銘柄への投資を重視した運用を継続する方針です。

■ 1万口（元本10,000円）当たりの費用明細

項目	当期 (2017年4月28日~2018年4月27日)		項目の概要
	金額	比率	
平均基準価額	18,346円	—	期中の平均基準価額（月末値の平均値）です。
(a) 売買委託手数料 (株 式) (投資信託証券)	9円 (9) (0)	0.051% (0.051) (0.000)	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 ・ 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(b) 有価証券取引税 (株 式)	20 (20)	0.112 (0.112)	(b) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 ・ 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(c) その他費用 (保 管 費 用) (そ の 他)	25 (25) (1)	0.138 (0.135) (0.003)	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 ・ 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用 ・ その他は、信託事務の処理に要する諸費用
合計	54	0.301	

(注1) 上記の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、設定・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注2) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、各項目毎に小数第3位未満は四捨五入しています。

(注3) 各項目の費用は、当ファンドが組入れている投資信託証券が支払った費用を含みません。

(注4) 各金額の円未満は四捨五入しています。

■当期中の売買および取引の状況 (2017年4月28日から2018年4月27日まで)

(1) 株式

		買付		売付		
		株数	金額	株数	金額	
外国	アメリカ	百株 6	千米ドル 55	百株 107	千米ドル 381	
	イギリス	3,644 (146)	千英ポンド 2,015 (108)	2,213 (3)	千英ポンド 1,203 (6)	
	ユーロ	ドイツ	24	千ユーロ 217	69	千ユーロ 777
		イタリア	173	73	19	9
		フランス	64 (8)	470 (10)	699 (-)	848 (6)
		オランダ	186 (1)	370 (7)	49	470
		スペイン	400	199	523	342
		ベルギー	5	15	14	88
		フィンランド	351	149	217	110
		アイルランド	-	-	87	239
	スイス	14	千スイスフラン 127	66 (-)	千スイスフラン 568 (1)	
	スウェーデン	51	千スウェーデンクローネ 285	325	千スウェーデンクローネ 5,961	
	デンマーク	33	千デンマーククローネ 2,134	40	千デンマーククローネ 1,806	

(注1) 金額は受渡代金です。

(注2) 単位未満は切り捨てています。ただし、単位未満の場合は小数で表示しています。

(注3) ()内は株式分割、予約権行使、合併等による増減分で、上段の数字には含まれていません。

(2) 投資信託受益証券、投資証券

決算期			当期			
			買付		売付	
			口数	金額	口数	金額
外国	ユーロ建	MERLIN PROPERTIES SOCIMI SA	口 -	千ユーロ -	口 7,750 (-)	千ユーロ 92 (0.00001)

(注1) 金額は受渡代金です。

(注2) 単位未満は切り捨てています。ただし、単位未満の場合は小数で表示しています。

(注3) ()内は分割・償還による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

■株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項目	当期
(a) 期中の株式売買金額	1,335,075千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	1,461,150千円
(c) 売買高比率(a)/(b)	0.91

(注1) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均です。

(注2) 単位未満は切り捨てています。

■主要な売買銘柄 (2017年4月28日から2018年4月27日まで)

株式

買付				売付			
銘柄	株数	金額	平均単価	銘柄	株数	金額	平均単価
	千株	千円	円		千株	千円	円
SOPHOS GROUP PLC(イギリス)	89	63,870	712	SILTRONIC AG(ユーロ・ドイツ)	5	56,931	10,992
CINEWORLD GROUP PLC(イギリス)	127	48,680	381	MILICOM INTL CELLULAR-SDR(スウェーデン)	6	42,107	6,998
SAFRAN SA(ユーロ・フランス)	4	48,564	11,236	ASML HOLDING NV(ユーロ・オランダ)	1	34,805	20,049
OCI NV(ユーロ・オランダ)	18	48,405	2,596	LINDE AG - TENDER(ユーロ・ドイツ)	1	33,256	25,700
ASTRAZENECA PLC(イギリス)	6	47,890	7,685	BOLLORE(ユーロ・フランス)	58	33,196	570
PANDORA A/S(デンマーク)	3	37,436	11,043	COM HEM HOLDING AB-W/I(スウェーデン)	21	33,055	1,552
SILTRONIC AG(ユーロ・ドイツ)	2	28,290	11,449	BBA AVIATION PLC(イギリス)	67	32,742	486
ROYAL DUTCH SHELL PLC-B SHS(イギリス)	8	27,760	3,167	SMURFIT KAPPA GROUP PLC(ユーロ・アイルランド)	8	31,720	3,626
KAZ MINERALS PLC(イギリス)	26	23,648	899	DSV A/S(デンマーク)	3	30,385	7,775
INMARSAT PLC(イギリス)	23	19,910	852	CIE FINANCIERE RICHEMON-REG(スイス)	3	30,014	9,607

(注1) 金額は受渡代金です。

(注2) 単位未満は切り捨てています。

■利害関係人との取引状況等 (2017年4月28日から2018年4月27日まで)

該当事項はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人をいいます。

■特定資産の価格等の調査 (2017年4月28日から2018年4月27日まで)

該当事項はありません。

■組入資産の明細 (2018年4月27日現在)

(1) 外国株式

上場、登録株式

銘柄	期首(前期末)	当期末			業種等
	株数	株数	評価額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ…米国店頭市場)	百株	百株	千米ドル	千円	
GRIFOLS SA-ADR	171	88	178	19,528	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
LIVANOVA PLC	83	65	580	63,473	ヘルスケア機器・サービス
通貨小計	株数・金額 銘柄数<比率>	254 2	153 2	759 -	83,002 <5.6%>
(イギリス…英国市場)			千英ポンド		
PRUDENTIAL PLC	172	209	388	59,173	保険
GLAXOSMITHKLINE PLC	325	330	474	72,150	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
ASTRAZENECA PLC	-	56	282	43,017	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
WILLIAM HILL PLC	537	-	-	-	消費者サービス
ROYAL DUTCH SHELL PLC-B SHS	158	181	466	70,999	エネルギー
INMARSAT PLC	463	686	254	38,656	電気通信サービス
PETROFAC LTD	173	-	-	-	エネルギー
KAZ MINERALS PLC	-	229	210	32,025	素材
CINEWORLD GROUP PLC	-	1,230	313	47,761	メディア
DUNELM GROUP PLC	242	-	-	-	小売
BBA AVIATION PLC	654	-	-	-	運輸
SAGA PLC	1,113	1,619	217	33,021	保険
INFORMA PLC	416	434	318	48,521	メディア
DIGNITY PLC	71	116	115	17,643	消費者サービス
SOPHOS GROUP PLC	-	808	400	60,917	ソフトウェア・サービス
通貨小計	株数・金額 銘柄数<比率>	4,327 11	5,903 11	3,442 -	523,890 <35.4%>
(ユーロ…ドイツ)			千ユーロ		
LINDE AG	17	-	-	-	素材
SILTRONIC AG	39	12	168	22,356	半導体・半導体製造装置
國小計	株数・金額 銘柄数<比率>	57 2	12 1	168 -	22,356 <1.5%>
(ユーロ…イタリア)					
BPER BANCA S.P.A.	367	521	248	32,949	銀行
國小計	株数・金額 銘柄数<比率>	367 1	521 1	248 -	32,949 <2.2%>

銘柄	期首(前期末)	当期末			業種等
	株数	株数	評価額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(ユーロ・・・フランス)	百株	百株	千ユーロ	千円	
BOLLORE	573	—	—	—	運輸
VIVENDI	143	138	297	39,408	メディア
ORPEA	35	15	162	21,447	ヘルスケア機器・サービス
SAFRAN SA	—	41	394	52,277	資本財
VINCI SA	37	26	218	28,892	資本財
DANONE	54	46	314	41,591	食品・飲料・タバコ
BOLLORE-NEW	3	—	—	—	運輸
ELIS SA -W/I	170	122	244	32,355	商業・専門サービス
国小計	株数・金額 銘柄数<比率>	1,018 7	391 6	1,631 —	215,972 <14.6%>
(ユーロ・・・オランダ)					
KONINKLIJKE DSM NV	42	18	160	21,213	素材
ASML HOLDING NV	36	18	304	40,337	半導体・半導体製造装置
OCI NV	—	179	356	47,132	素材
国小計	株数・金額 銘柄数<比率>	79 2	217 3	820 —	108,683 <7.3%>
(ユーロ・・・スペイン)					
OBRASCON HUARTE LAIN S.A.	562	623	236	31,249	資本財
BANCO BILBAO VIZCAYA ARGENTARIA,S.A.	745	492	322	42,649	銀行
GESTAMP AUTOMOCION SA	653	722	470	62,260	自動車・自動車部品
国小計	株数・金額 銘柄数<比率>	1,961 3	1,838 3	1,028 —	136,159 <9.2%>
(ユーロ・・・ベルギー)					
ONTEX GROUP NV	66	65	135	17,956	家庭用品・パーソナル用品
ANHEUSER-BUSCH INBEV SA/NV	49	42	360	47,787	食品・飲料・タバコ
国小計	株数・金額 銘柄数<比率>	116 2	107 2	496 —	65,744 <4.4%>
(ユーロ・・・フィンランド)					
NOKIA OYJ	665	799	391	51,894	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
国小計	株数・金額 銘柄数<比率>	665 1	799 1	391 —	51,894 <3.5%>
(ユーロ・・・アイルランド)					
SMURFIT KAPPA GROUP PLC	157	69	245	32,490	素材
国小計	株数・金額 銘柄数<比率>	157 1	69 1	245 —	32,490 <2.2%>
通貨小計	株数・金額 銘柄数<比率>	4,423 19	3,958 18	5,032 —	666,251 <45.0%>

銘柄	株数	株数	当期末		業種等	
			評価額			
			外貨建金額	邦貨換算金額		
(スイス…スイス市場)	百株	百株	千スイスフラン	千円		
NESTLE SA-REGISTERED	61	52	401	44,436	食品・飲料・タバコ	
CIE FINANCIERE RICHEMON-REG	31	—	—	—	耐久消費財・アパレル	
AMS AG	55	43	374	41,392	半導体・半導体製造装置	
通貨小計	株数・金額 銘柄数<比率>	147 3	95 2	776 —	85,829 <5.8%>	
(スウェーデン…ストックホルム市場)			千スウェーデンクローネ			
MILLICOM INTL CELLULAR-SDR	60	—	—	—	電気通信サービス	
COM HEM HOLDING AB-W/I	212	—	—	—	電気通信サービス	
通貨小計	株数・金額 銘柄数<比率>	273 2	— —	— —	— <—%>	
(デンマーク…コペンハーゲン市場)			千デンマーククローネ			
DSV A/S	72	33	1,661	29,529	運輸	
PANDORA A/S	—	32	2,271	40,361	耐久消費財・アパレル	
通貨小計	株数・金額 銘柄数<比率>	72 1	66 2	3,933 —	69,890 <4.7%>	
合計	株数・金額 銘柄数<比率>	9,498 38	10,178 35	— —	1,428,863 <96.6%>	

(注1) 邦貨換算金額は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) 邦貨換算金額欄の< >内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率です。

(注3) 株数・評価額の単位未満は切り捨てています。

(注4) —印は組入れがありません。

(2) 外国投資信託証券

銘柄	□数	□数	当期末		
			評価額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(ユーロ…スペイン)	□	□	千ユーロ	千円	
MERLIN PROPERTIES SOCIMI SA	33,626	25,876	329	43,626	
合計	□数・金額 銘柄数<比率>	33,626 1	25,876 1	329 —	43,626 <2.9%>

(注1) 邦貨換算金額は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) 邦貨換算金額欄の< >内は、純資産総額に対する評価額の比率です。

(注3) □数・評価額の単位未満は切り捨てています。

■投資信託財産の構成 (2018年4月27日現在)

項目	当期末	
	評価額	比率
	千円	%
株式	1,428,863	96.2
投資証券	43,626	2.9
コール・ローン等、その他	12,991	0.9
投資信託財産総額	1,485,480	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切り捨てています。

(注2) 当期末における外貨建純資産 (1,477,747千円) の投資信託財産総額 (1,485,480千円) に対する比率は99.5%です。

(注3) 外貨建資産は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、当期末における邦貨換算レートは、1米ドル=109.35円、1英ポンド=152.17円、1ユーロ=132.39円、1スイスフラン=110.54円、1デンマーククローネ=17.77円です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2018年4月27日現在)

項目	当期末
(A)資産	1,485,480,918円
コール・ローン等	9,436,986
株式(評価額)	1,428,863,448
投資証券(評価額)	43,626,590
未収配当金	3,553,894
(B)負債	5,998,816
未払金	548,788
未払解約金	5,450,000
未払利息	19
その他未払費用	9
(C)純資産総額(A-B)	1,479,482,102
元本	768,665,495
次期繰越損益金	710,816,607
(D)受益権総口数	768,665,495口
1万口当たり基準価額(C/D)	19,247円

<注記事項>

(貸借対照表関係)

(注1) 期首元本額	904,979,288円
期中追加設定元本額	32,226,813円
期中一部解約元本額	168,540,606円
(注2) 1口当たり純資産額	1.9247円
(注3) 期末における元本の内訳	
ピクテ欧州ファンドBコース (為替ヘッジなし)	677,014,398円
ピクテ欧州ファンドAコース (限定為替ヘッジ)	91,651,097円
期末元本合計	768,665,495円

■損益の状況

当期 (自2017年4月28日 至2018年4月27日)

項目	当期
(A)配当等収益	35,100,036円
受取配当金	35,098,260
受取利息	6,541
支払利息	△ 4,765
(B)有価証券売買損益	203,538,512
売買益	332,159,414
売買損	△ 128,620,902
(C)その他費用等	△ 2,098,216
(D)当期損益金(A+B+C)	236,540,332
(E)前期繰越損益金	587,502,482
(F)追加信託差損益金	28,513,187
(G)解約差損益金	△ 141,739,394
(H)計 (D+E+F+G)	710,816,607
次期繰越損益金(H)	710,816,607

(注1) 損益の状況の中で**(B)有価証券売買損益**は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) 損益の状況の中で**(C)その他費用等**にはその他費用に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) 損益の状況の中で**(F)追加信託差損益金**とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注4) 損益の状況の中で**(G)解約差損益金**とあるのは、一部解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

<お知らせ>

該当事項はありません。